

趣意書

終戦以来、すでに八十年の歳月が過ぎ去りました。

現在、私たちは平和な社会に生きておりますが、この平和と繁栄の陰には、多くの御英霊の尊い犠牲があったことを決して忘れてはなりません。

時は移り世代は変わりましたが、身を賭して戦われた御英霊の心情を思いまします。今なお悲痛の思いが胸に迫るのを禁じえません。私たちには、御英霊の尊い犠牲を次の世代の人々に正しく伝え、再びあの痛ましい戦争の過ちを繰り返すことのないよう、平和の確立のために努力する責任があると考えております。

本会は、このような基本理念に立って、国難に殉じた戦没者の御英霊を顕彰し、鎮護することを目的に設置されました。昨年は、自治連合会のご支援をいただき、英霊顕彰奉賛志金として約二五〇万円の尊い志金が寄せられました。

この志金は、英霊顕彰奉賛のための経費として、深草忠霊塔や各地区の忠霊場の整備管理、嶺北忠霊場の維持管理ならびに越前市戦没者慰霊法要等の経費に役立たせていただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

また、国におきましては、毎年八月十五日を「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」と定め、全国戦没者追悼式を行っておりますが、本会におきましては、昭和五十三年からこの日を「英霊に感謝する日」と定めまして、御英霊に対し、感謝と追悼の誠を捧げるとともに、その御功労をしのび、平和の尊さを語り合う日としております。

本年も皆様の浄財をいくらかでもお寄せ願って、御英霊奉賛等の経費にあてさせていただきます。と考えるものであります。

皆様におかれましては、何卒この趣旨に御賛同賜りまして、御協力をいただきます。すようここにお願い申し上げます。

令和七年五月

越前市英霊顕彰奉賛会

各位

令和6年度 越前市英霊顕彰奉賛会事業経過報告

1 奉賛志金募集

各町内区長を通じて8月に奉賛志金募金を依頼し、総額2,500,766円の志金の納入がなされた。

	6年度実績(円)	5年度実績(円)	前年度比
奉賛志金	2,500,766	2,539,071	約1.5%減

2 各地区戦没者追悼慰霊法要および慰霊祭へお供物料等献納

5月25日から10月25日まで計11ヶ所で英霊への慰霊祭・法要が挙行され、供物料(3万円)などを奉呈した。

3 戦没者追悼式・慰霊法要の挙行

日時：9月28日(土)午前10時

場所：越前市武道館

来賓・遺族多数の参列の中、英霊を心から追悼し、深い感謝の誠を捧げるとともに、恒久平和を願って厳かに執り行われた。

4 忠霊場の施設整備および管理

(1) 平成13年度より各地区の忠霊場の整備維持管理について助成金を交付してきた。今年度は、9地区について維持管理の申請があり、助成を行った。また、1地区について忠霊塔整備の申請があり、助成を行った。

(2) 越前市遺族連合会が深草忠霊場内の清掃等を実施した。

5 関係団体への納付および交付事業

県英霊顕彰奉賛会へ志金を納付した。(県の追悼式の開催、忠霊場の管理等。)

市自治連合会へ志金の募集を依頼し、事務費を支払った。